
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2009年第23週
(6月1日～6月7日)

* 2009年6月10日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成21(2009)年6月11日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2009年23週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		20週	21週	22週	23週	年累計	23週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	98	97	71	59	1786	327	11051
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ				1	1	1	3
	細菌性赤痢	1		2		15	2	79
	腸管出血性大腸菌感染症	2	3	8	2	35	90	605
	腸チフス					7		13
	バラチフス			1		4		8
四類	E型肝炎			2		5		19
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1		1	1	7	4	54
	エキノкокクス症					1		9
	黄熱							
	オウム病	1				1		5
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							1
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					2	8	87
	デング熱			1	1	10		30
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						2	18
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
ヘンドラウイルス感染症								
ボツリヌス症								
マラリア					12		23	
野兔病								
ライム病								
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症			1	1	23	7	244	
レプトスピラ症							2	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		20週	21週	22週	23週		23週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	5	1	1	3	60	12	357
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)			3	1	22	2	92
	急性脳炎 *2		1		1	11	1	101
	クリプトスポリジウム症					1		2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1			2	10	2	52
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1		1	7	2	57
	後天性免疫不全症候群	4	12	15	16	216	17	637
	ジアルジア症		1			15	3	37
	髄膜炎菌性髄膜炎			1		1		8
	先天性風しん症候群							
	梅毒	1	4	6	7	98	11	307
	破傷風	1				3	1	39
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1		1	6	1	41
風しん			1	2	7	2	86	
麻しん	4	6	2	4	56	8	390	
新型※	新型インフルエンザ ※2 ※3		3		6	9	53	424
2009/6/10計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症 ※2 2009年4月28日に指定された。確定症例数を掲載する。

※3 全国集計は6月8日12:00現在の国内発生累計値(検査対象者を含まない。)

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 59件 肺結核30件、その他の結核14件、肺結核及びその他の結核1件、無症状病原体保有者14件で、推定感染地は国内56件、中国3件、年齢は10歳代1件、20歳代15件、30歳代6件、40歳代7件、50歳代9件、60歳代15件、70歳代3件、80歳代3件であった。

〈三類感染症〉

コレラ 1件 O1小川型で、推定感染地はインド、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 2件 どちらも患者で、血清型・毒素型はO157(VT2)1件、O121(VT2)1件、年齢は20歳代1件、30歳代1件であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 推定感染地は国内、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

デング熱 1件 血清型は1型で、推定感染地はタイ(パンガン島)である。

レジオネラ症 1件 肺炎型で、年齢は50歳代。推定感染地は東京都で、感染経路は不明であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 腸管アメーバ症2件、腸管外アメーバ症1件で、推定感染地は国内1件、国内又は国外2件(韓国1件、不明1件)、推定感染経路は性的接触(両性間)1件、経口感染又は性的接触(異性間)1件、その他(不明)1件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型で、感染地は国内又は国外(不明)、感染経路は不明であった。

急性脳炎 1件 病原体不明で、年齢は5歳未満であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 2件 どちらも古典型CJDで、年齢は60歳代であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 G群で、壊死軟部組織から菌が分離・同定されている。創傷からの感染が疑われている。

後天性免疫不全症候群 16件 無症候キャリア13件、AIDS3件で、AIDS3件中1件は死亡後に診断されている。無症候キャリアの年齢は10歳代1件、20歳代4件、30歳代5件、40歳代2件、50歳代1件で、AIDS患者の年齢は20歳代1件、30歳代1件、40歳代1件であった。推定感染地は国内11件、不明5件、推定感染経路は性的接触13件(同性間10件、異性間3件)、不明3件であった。

梅毒 7件 早期顕症梅毒Ⅱ期3件、晩期顕症梅毒1件、無症候3件で、推定感染地は国内6件、タイ1件、推定感染経路は性的接触6件(同性間4件、異性間2件)、針等の鋭利なものによる感染又は性的接触1件であった。

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 胆嚢炎の症状を呈し、胆汁から菌が分離・同定されている。

風しん 2件 検査診断例1件、臨床診断例1件で年齢は10歳代1件、20歳代1件。どちらも風しん含有ワクチン接種歴は無かった。

麻しん 4件 麻しん(臨床診断例)2件、修飾麻しん(検査診断例)2件で、年齢は10歳未満3件、30歳代1件。全て麻しん含有ワクチン接種歴は1回であった。

〈新型インフルエンザ等感染症〉

新型インフルエンザ 6件 全て患者(確定例)で、年齢は5歳未満1件、20歳代4件、30歳代1件。推定感染地は国内2件、国外(アメリカ)4件であった。

※第22週該当分として、三類 細菌性赤痢 1件(ソッネ、推定感染地インド)の追加報告があった

定点把握対象疾患 報告数 2009年23週

定点種別	対象疾患	2009年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		20週	21週	22週	23週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	8	5	7	4	0.03	147	150
	咽頭結膜熱	45	45	42	51	0.35		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	281	298	257	279	1.90		
	感染性胃腸炎	867	830	766	733	4.99		
	水痘	174	192	154	146	0.99		
	手足口病	20	22	14	29	0.20		
	伝染性紅斑	45	55	49	36	0.24		
	突発性発しん	90	111	101	98	0.67		
	百日咳	1	4	9	14	0.10		
	ヘルパンギーナ	9	13	16	11	0.07		
	流行性耳下腺炎	143	136	116	128	0.87		
	不明発しん症 (注1)	13	20	4	14	0.10		
MCLS(川崎病) (注1)	1	0	0	2	0.01			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	127	159	84	42	0.15	286	290
眼科	急性出血性結膜炎	2	0	2	1	0.03	38	39
	流行性角結膜炎	12	13	13	10	0.26		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	0	0	0	1	0.04	24	24
	無菌性髄膜炎	0	0	1	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	8	7	9	12	0.50		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	3	3	3	0.13		

2009/6/10集計

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・百日咳の定点当たり報告数は3週連続して増加した。過去5年平均と比較して多い。
- ・流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は微増した。今年に入ってから過去5年平均と比較して高いレベルで推移している。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は減少した。しかし過去5年平均の同時期と比較して依然として高いレベルで推移しており、引き続き注意が必要である。
- ・マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続して増加した。過去5年間平均と比較して多い。

(定点医療機関からのコメント)

- みなと保健所管内定点医療機関
- ・感染性胃腸炎:16名中、ロタウイルス5名。
- 品川区保健所管内定点医療機関
- ・インフルエンザ:A型1名。
- 大田区保健所管内定点医療機関
- ・カンピロバクター性腸炎:10歳児。
- 渋谷区保健所管内定点医療機関
- ・インフルエンザ:B型1名。
- 池袋保健所管内定点医療機関
- ・伝染性単核症:5歳児。
 - ・インフルエンザ:B型1名。
- 多摩小平保健所管内定点医療機関
- ・インフルエンザ:A型4名。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年23週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	1			13		2		3	1	
～11か月		4		36	3			51		2
1歳	2	8	12	94	36	6	1	32		2
2歳	1	6	15	88	34	4	4	12	1	3
3歳		9	22	76	21	5	2			
4歳		7	40	66	15	7	6			
5歳		6	44	64	14	1	5			
6歳		1	37	44	7		3			
7歳		3	30	38	6		6			
8歳		5	15	28	2	3	2		1	1
9歳		1	14	29	1		2			
10～14歳		1	37	53	5		3		3	2
15～19歳			1	16	1					
20～29歳			12	88	1	1	2		8	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	4	51	279	733	146	29	36	98	14	11
先週比	-3	9	22	-33	-8	15	-13	-3	5	-5

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月						
～11か月		2				
1歳	6	6	1	1		
2歳	12	3		2		
3歳	19			2		
4歳	17			5		
5歳	19					
6歳	17			2		
7歳	10	1	1	4		
8歳	2			2		
9歳	10					1
10～14歳	9	1		7		1
15～19歳	1			2		
20～29歳	6	1		6	1	
30～39歳				1		7
40～49歳				5		
50～59歳				1		
60～69歳				1		
70～79歳				1		1
80歳以上						
合計	128	14	2	42	1	10
先週比	12	10	2	-42	-1	-3

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2009年23週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		2
2歳		1
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳	1	
20～29歳	1	
30～39歳		1
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	2	4

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年23週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田				1		1		1		
中央区			11	15	4			1		
みなと		6	3	28	4			1	1	
新宿区		1	6	17	2			3		1
文京				2				2		
台東		1	6	17	2	3	1	6		3
墨田区			2	13				2		
江東区		1	13	52	3	3	2	4		1
品川区		1	5	59	2	1	5	4		
目黒区		6	2	14			2	3		
大田区	4	12	11	61	15	3	1	5	4	1
世田谷			12	33	8	1	6			
渋谷区			1	13	3			4		
中野区			1	31	3	3		1		
杉並			15	43	11			7	2	
池袋			4	13	3	1				1
北区			4	14						
荒川区		4	6	2			1	2		
板橋区		1	1	32			1	4		
練馬区			8	11	2		2	2		
足立		1	5	17	1	4		7		1
葛飾区			4	7	4			7		
江戸川		13	18	23	1	1		3		
八王子市			37	42	15		2	4	3	
西多摩		1	8	19	4	6		2		1
南多摩			12	14	12			3	1	1
町田			36	49	24	1	8	7		
多摩立川		1	14	16					1	
多摩府中			13	17	5	1	3	5	1	
多摩小平		2	21	58	18		2	8	1	1
島しょ										
東京都合計	4	51	279	733	146	29	36	98	14	11

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2009年23週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				3		
中央区						
みなと	2					
新宿区	1	2		1		1
文京				1		1
台東	1					
墨田区	4					
江東区	3			1		1
品川区	3			1		1
目黒区						1
大田区	5	1		1		1
世田谷	3			8		
渋谷区				1		
中野区	1					
杉並	1		1	2	1	1
池袋	1			1		
北区						
荒川区	2					
板橋区	1	1				2
練馬区						
足立	1			4		
葛飾区	1					
江戸川	8			8		
八王子市	32	3				
西多摩	8					
南多摩	6					
町田	35	4		4		
多摩立川	1					
多摩府中	6	2		2		
多摩小平	2	1	1	4		1
島しょ						

東京都合計	128	14	2	42	1	10
-------	-----	----	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		1
杉並		
池袋		1
北区		
荒川区		
板橋区		1
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		1
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中	2	
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	2	4
-------	---	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年23週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜炎	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				0.25		0.25		0.25		
中央区			3.67	5.00	1.33			0.33		
みなと		1.00	0.50	4.67	0.67			0.17	0.17	
新宿区		0.17	1.00	2.83	0.33			0.50		0.17
文京				0.67				0.67		
台東		0.33	2.00	5.67	0.67	1.00	0.33	2.00		1.00
墨田区			0.67	4.33				0.67		
江東区		0.25	3.25	13.00	0.75	0.75	0.50	1.00		0.25
品川区		0.17	0.83	9.83	0.33	0.17	0.83	0.67		
目黒区		2.00	0.67	4.67			0.67	1.00		
大田区	0.44	1.33	1.22	6.78	1.67	0.33	0.11	0.56	0.44	0.11
世田谷			1.71	4.71	1.14	0.14	0.86			
渋谷区			0.25	3.25	0.75			1.00		
中野区			0.17	5.17	0.50	0.50		0.17		
杉並			2.50	7.17	1.83			1.17	0.33	
池袋			0.80	2.60	0.60	0.20				0.20
北区			1.33	4.67						
荒川区		2.00	3.00	1.00			0.50	1.00		
板橋区		0.17	0.17	5.33			0.17	0.67		
練馬区			2.00	2.75	0.50		0.50	0.50		
足立		0.20	1.00	3.40	0.20	0.80		1.40		0.20
葛飾区			1.00	1.75	1.00			1.75		
江戸川		2.60	3.60	4.60	0.20	0.20		0.60		
八王子市			9.25	10.50	3.75		0.50	1.00	0.75	
西多摩										
南多摩			3.00	3.50	3.00			0.75	0.25	0.25
町田			9.00	12.25	6.00	0.25	2.00	1.75		
多摩立川		0.17	2.33	2.67					0.17	
多摩府中			1.30	1.70	0.50	0.10	0.30	0.50	0.10	
多摩小平		0.33	3.50	9.67	3.00		0.33	1.33	0.17	0.17
島しょ										

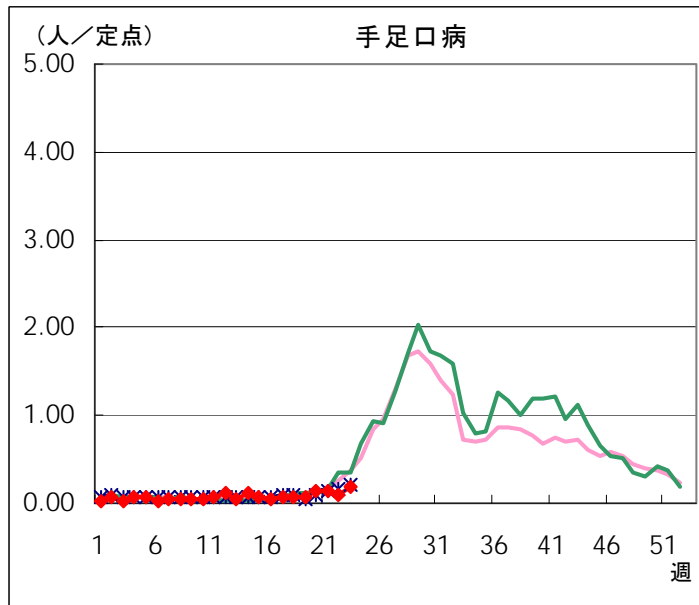
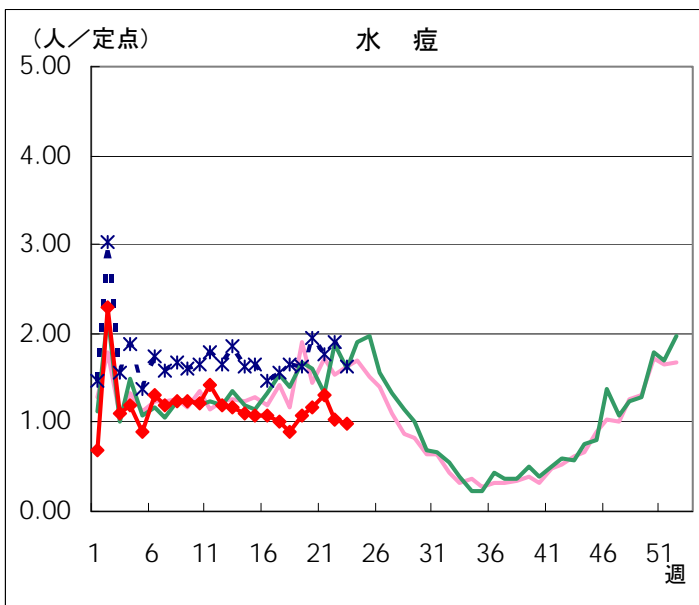
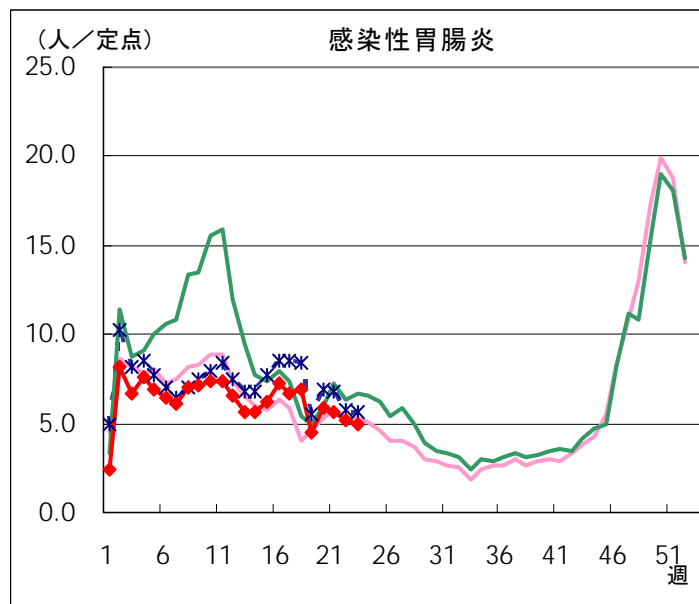
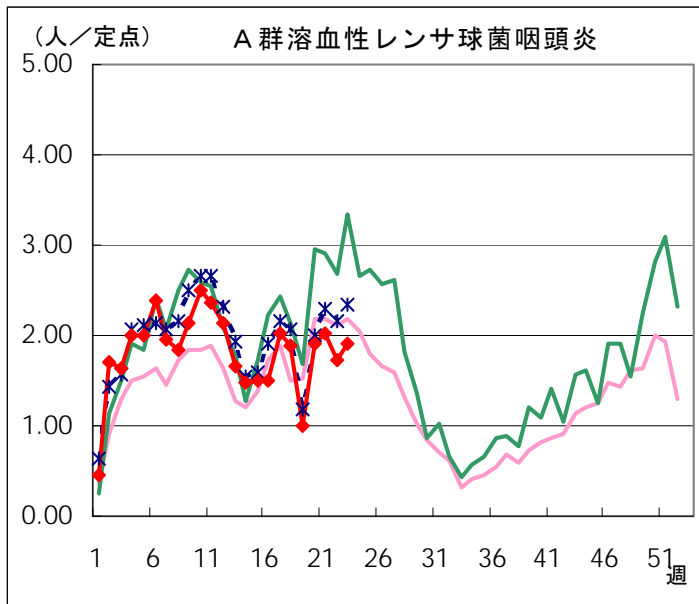
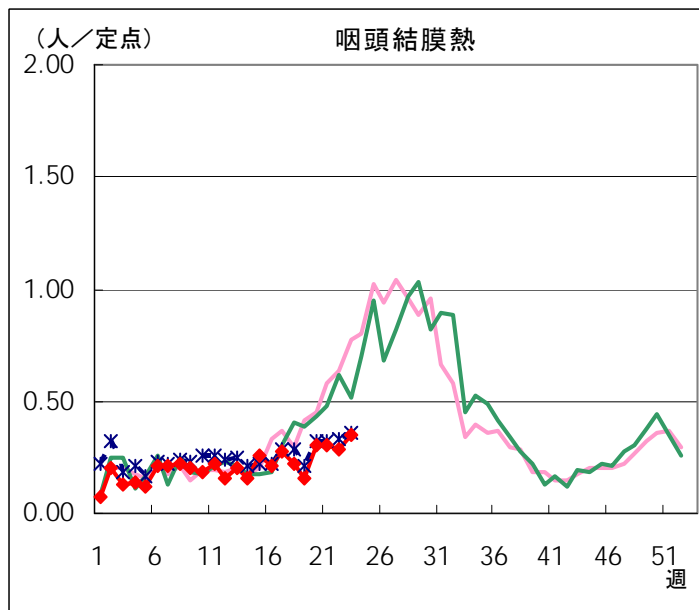
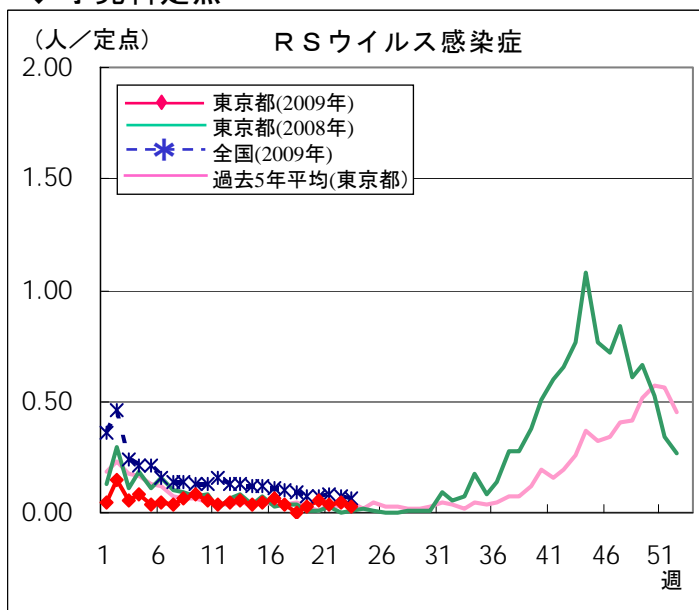
東京都	0.03	0.35	1.90	4.99	0.99	0.20	0.24	0.67	0.10	0.07
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

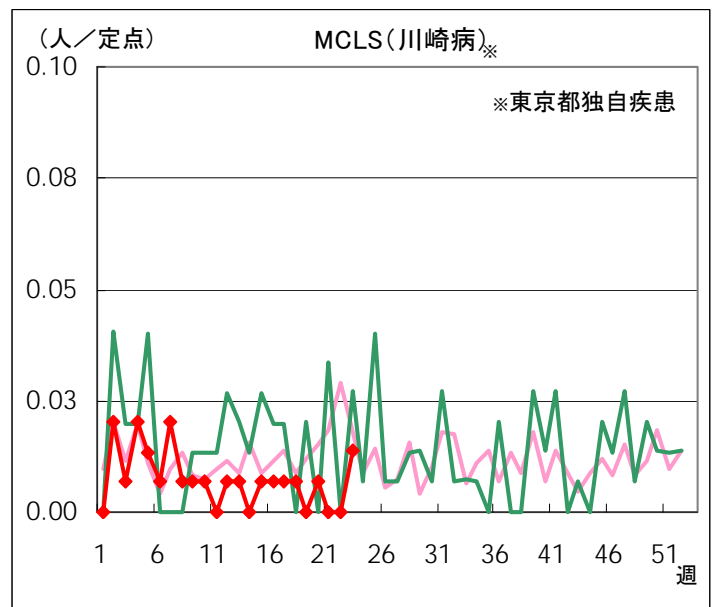
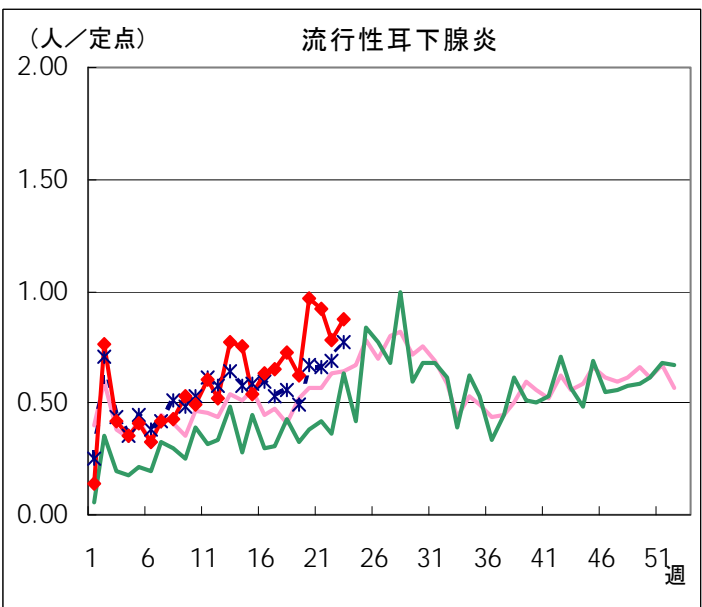
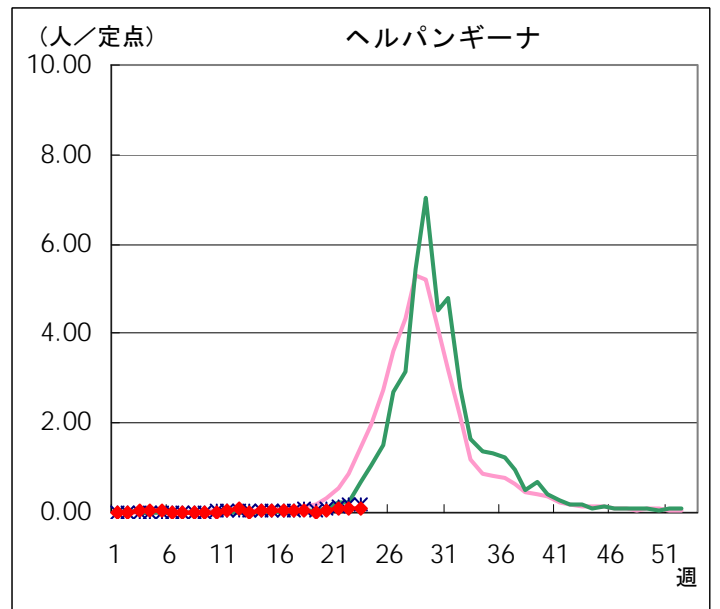
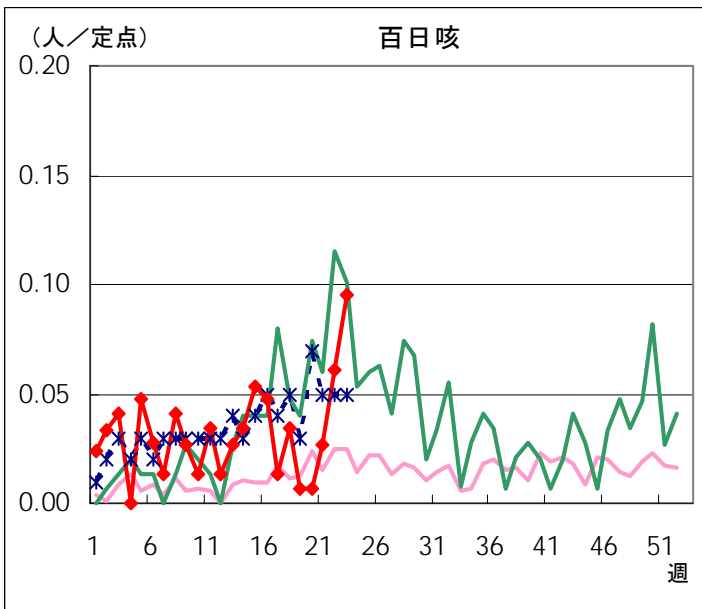
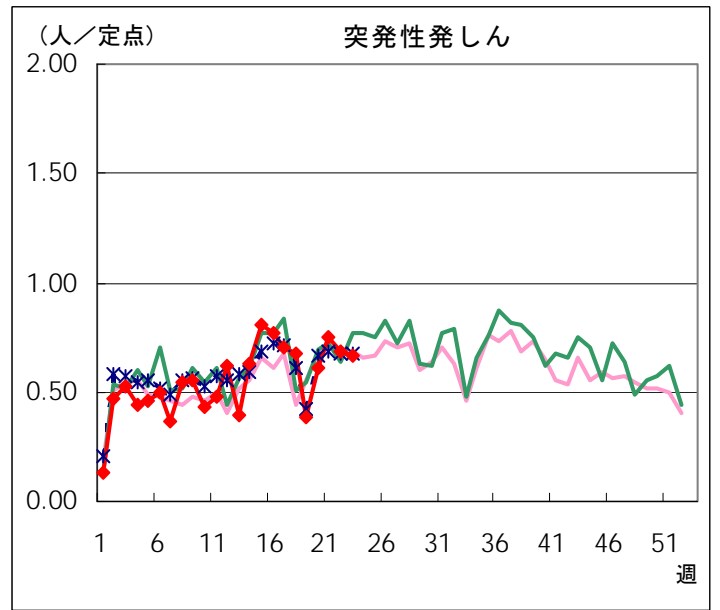
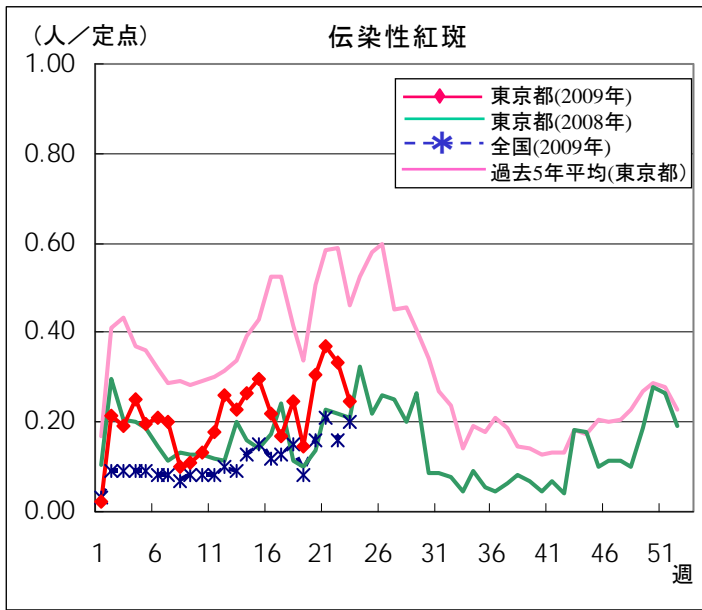
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				0.60		
中央区						
みなと	0.33					
新宿区	0.17	0.33		0.11		0.50
文京				0.20		1.00
台東	0.33					
墨田区	1.33					
江東区	0.75			0.11		1.00
品川区	0.50			0.10		1.00
目黒区						1.00
大田区	0.56	0.11		0.06		0.50
世田谷	0.43			0.53		
渋谷区				0.17		
中野区	0.17					
杉並	0.17		0.17	0.17	1.00	1.00
池袋	0.20			0.13		
北区						
荒川区	1.00					
板橋区	0.17	0.17				1.00
練馬区						
足立	0.20			0.33		
葛飾区	0.25					
江戸川	1.60			0.67		
八王子市	8.00	0.75				
西多摩						
南多摩	1.50					
町田	8.75	1.00		0.44		
多摩立川	0.17					
多摩府中	0.60	0.20		0.10		
多摩小平	0.33	0.17	0.17	0.29		0.50
島しょ						

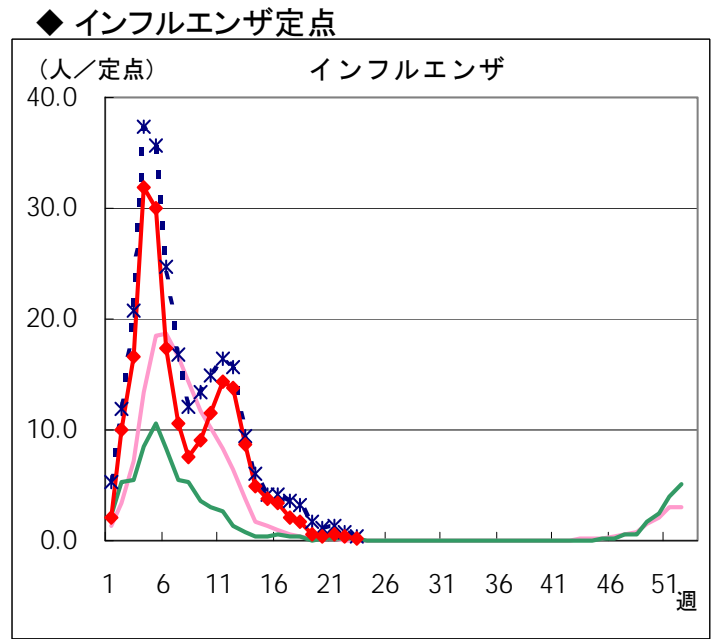
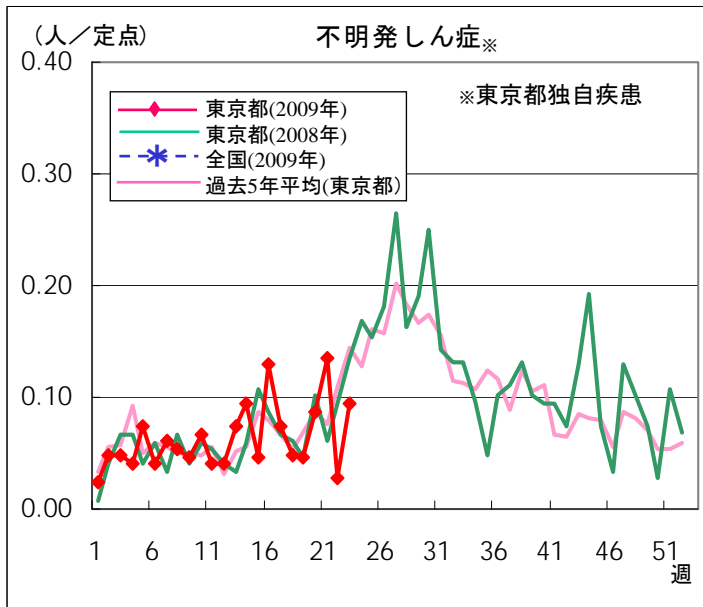
東京都	0.87	0.10	0.01	0.15	0.03	0.26
-----	------	------	------	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年23週現在

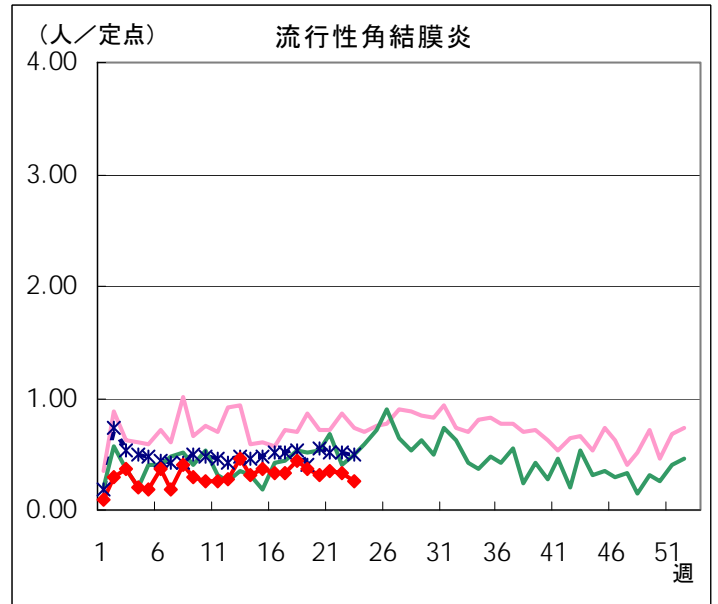
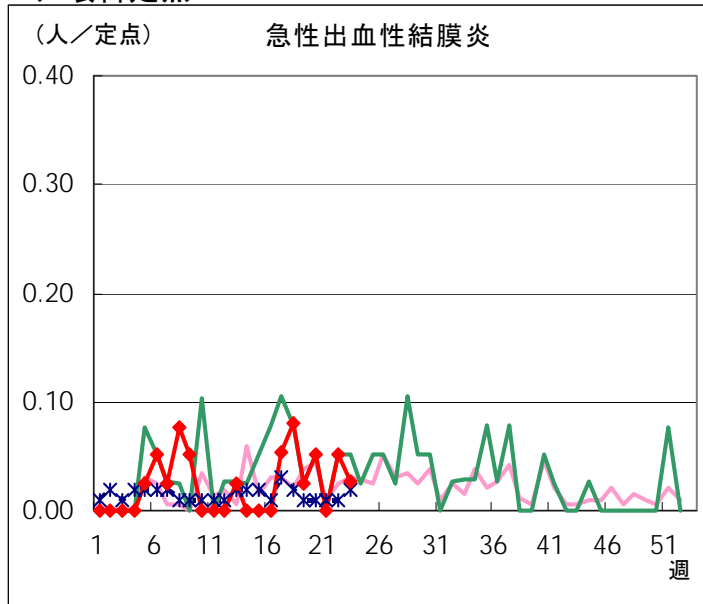
◆ 小児科定点



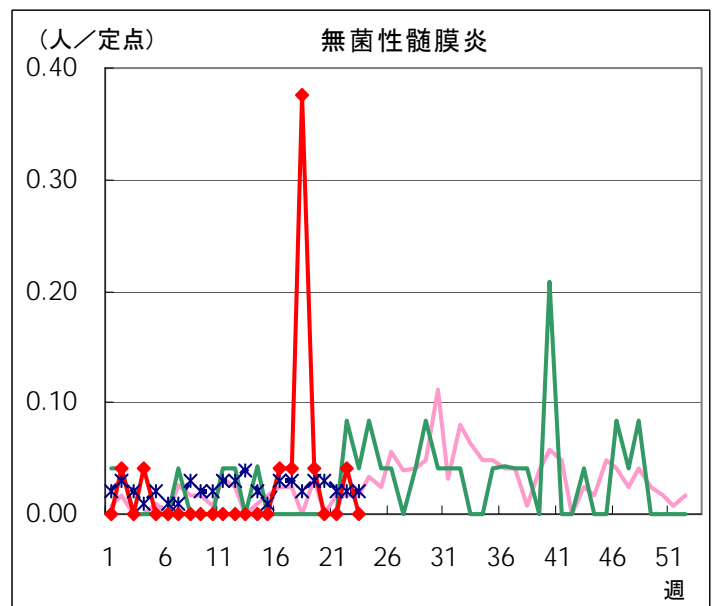
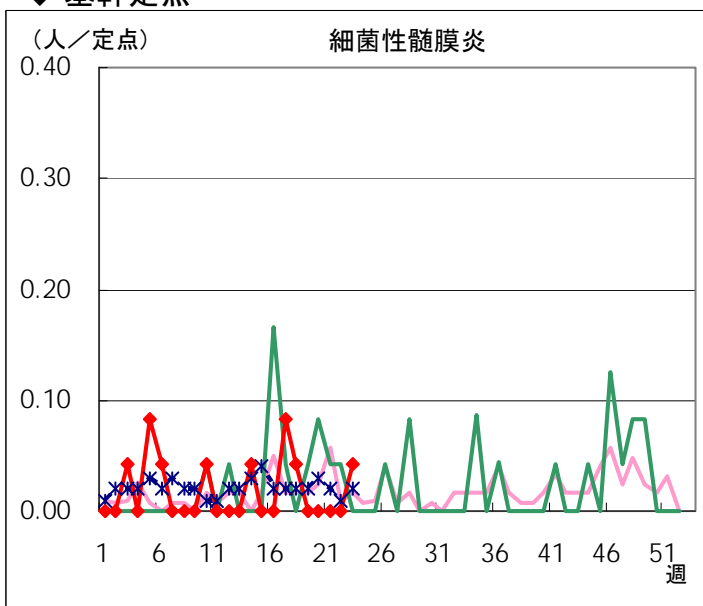


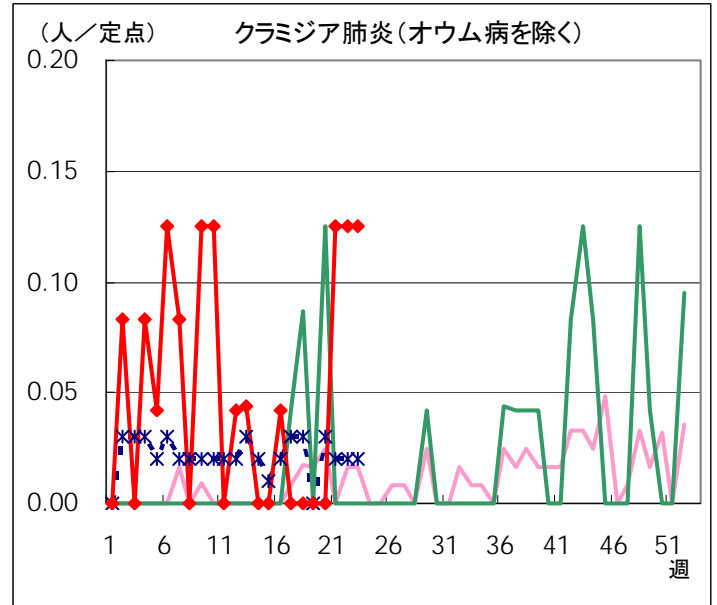
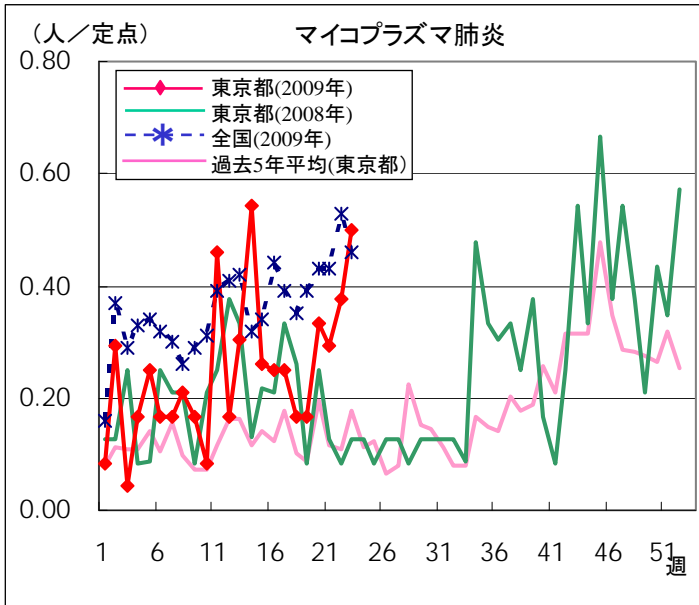


◆ 眼科定点

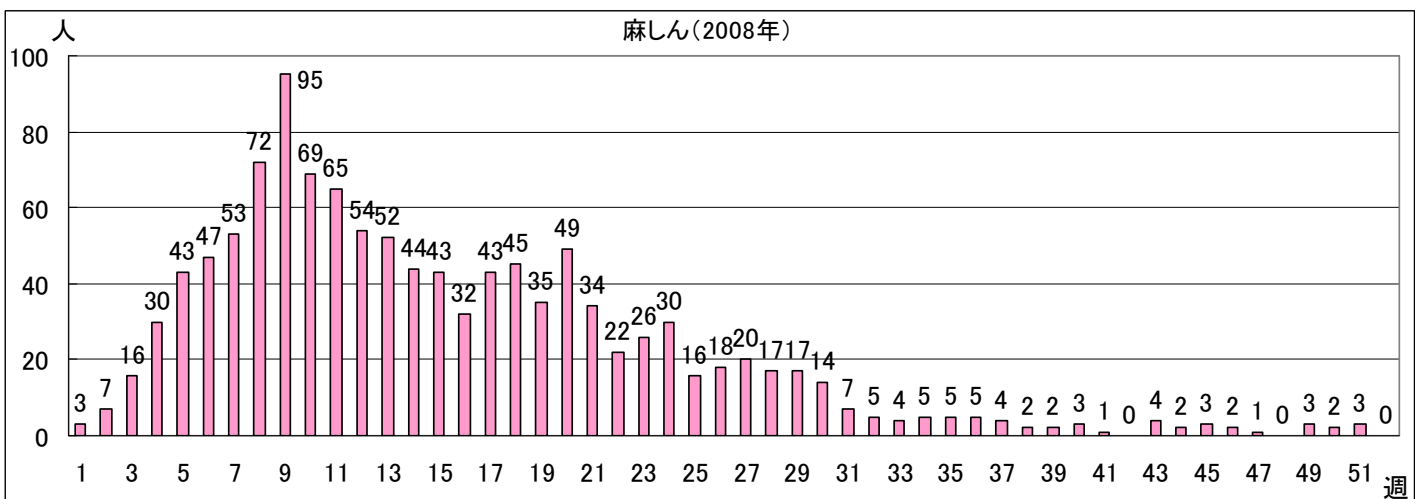
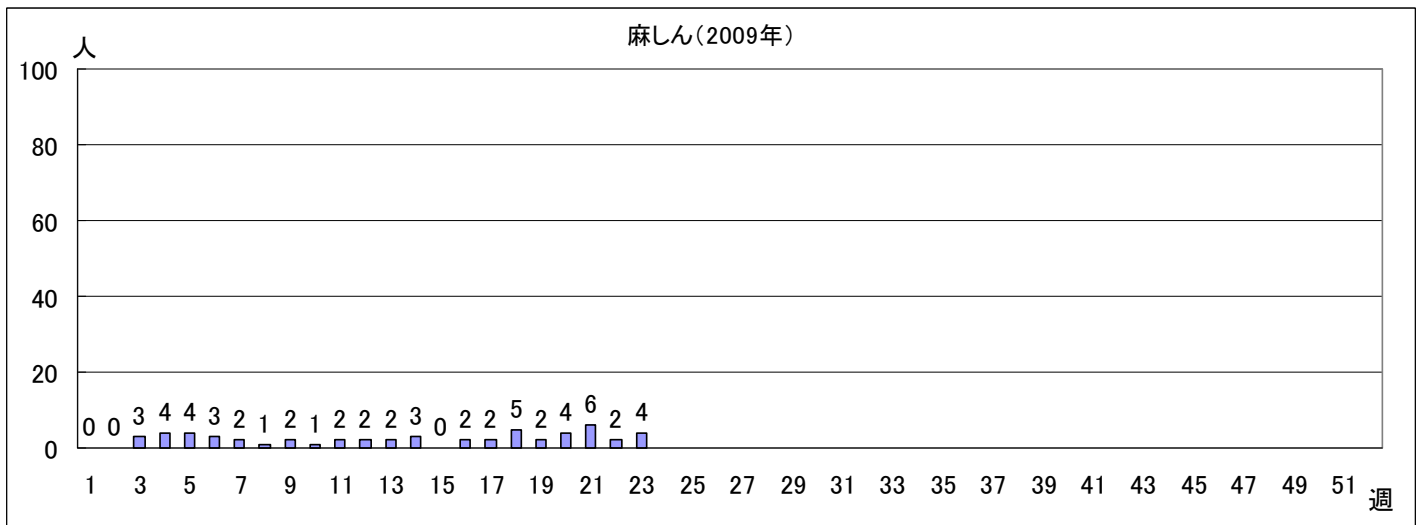


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年23週現在



病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
4/27	溶連菌感染症	7	菌株(咽頭由来)	<i>S.pyogenes</i> (T-22型)	血清型
5/7	劇症型G群溶連菌感染症	78	菌株(軟部組織由来)	<i>S.dysgalactiae ssp. equisimilis</i> (emm stG6792)	遺伝子
5/7	咽頭炎	14	菌株(咽頭由来)	MRSA(コアグララーゼV型)	血清型
5/19	急性上気道炎	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
5/22	気管支炎	3	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/22	Toxic Shock疑い	34	菌株(膿分泌液由来)	MSSA(コアグララーゼIV型)	血清型
5/25	不明発しん	5	咽頭拭い液	アデノウイルス	遺伝子
5/25	肺炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
5/25	手足口病	5	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群16型	
5/26	結膜炎	58	結膜拭い液	単純ヘルペスウイルス	
5/26	咽頭結膜熱	8M	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/26	咽頭炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/27	咽頭炎	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
5/27	肺炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
5/27	上気道炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/27	不明熱	4	鼻汁	ライノウイルス	
5/28	不明発しん	4	咽頭拭い液	EBウイルス	
5/28	不明発しん	2M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型	
5/28	不明発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
記載無し	溶連菌感染症	2	菌株(咽頭由来)	<i>S.pyogenes</i> (T-25型)	

◇積極的疫学調査による搬入検体

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/27	レジオネラ肺炎疑い	53	喀痰(吸引痰)	<i>L.pneumophila</i> (血清型1群)	分離同定 血清型 遺伝子

*22週報告の全数把握対象疾患症例からの検体。

◇定点医療機関から搬入された検体の遺伝子検査法による亜型

亜型検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	swH1
22週	0	1	0	0
今シーズン累計	223	111	102	0

*swH1: 新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1)

オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況

6/11現在

調査方法	A/H1N1分離株	耐性株
感染症発生動向調査	33	33
学級閉鎖等	20	20

詳しくは<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/flu/>を参照下さい。

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年							
		15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週
ウイルス	アデノウイルス	9	4		3	3	5	6	4
	ライノウイルス	6	2		3	1	3	2	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								1
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	3	1		6	2	4	1	3
	単純ヘルペスウイルス		1		2	1		1	1
	水痘・帯状疱疹ウイルス	1							
	ヘルペスウイルス6/7	5	6		1	2	1	1	2
	EBウイルス	5	3		2	1	2	3	1
	サイトメガロウイルス	2	1				2	2	
	ムンプスウイルス	8			4	1		2	
	麻疹ウイルス		1						
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス								1
	ノロウイルス	2	1				7		
	ロタウイルス	2	4		2	3		2	
インフルエンザウイルスAH1	3	2			1				
インフルエンザウイルスAH3	2	1			2	3	1	1	
インフルエンザウイルスB	7	8	1	1	3	5			
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス	3	2		1		1	1		
細菌	カンピロバクター	1	1			1			
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌	1			4				3
	その他の細菌	1							3
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年15週～2009年22週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パン ギー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	52	42	45	53	52	4	7	6	1	2	3	27	21				95	
ウイルス	アデノウイルス		6	5	7	1	2		1		1	4	2				5	
	ライノウイルス		3	6									5				5	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群									1								
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス		3	4	1	7						1					4	
	単純ヘルペスウイルス		1	1		2		1										1
	水痘・帯状疱疹しんウイルス											1						
	ヘルペスウイルス6/7		1									7	2					8
	EBウイルス		2			2						2	4					7
	サイトメガロウイルス			1		1						3						2
	ムンプスウイルス					2								12				1
	麻しんウイルス												1					
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス			1														
	ノロウイルス				7								1					2
	ロタウイルス			3	10													
インフルエンザウイルスAH1	6																	
インフルエンザウイルスAH3	10																	
インフルエンザウイルスB	23	1															1	
デングウイルス(抗体を含む)																		
その他のウイルス		2	5	1														
細菌	カンピロバクター				3													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌						5										3	
その他の細菌		1	1			1											1	
その他の病原体																		